

平成28年度(第71回)文化庁芸術祭参加公演

石井智子スペイン舞踊団公演

La Compañía del Ballet Español de Tomoko Ishii

悲しくも美しい『終わり』が、今、幕を開ける——

石井智子・ロルカ三部作の最後を締めくくる『タマリット詩集』の世界

Lorca

ロルカ III

—Diván del Tamarit—

—タマリット—

2016年

10月22日(土)

開場 17:30 開演 18:00

23日(日)

開場 14:30 開演 15:00

再々

会場:シアター1010^{センジュ} 北千住マルイ11F

THEATRE SENJYU (kitasenju, Tokyo)

チケット:S席10,000円, A席8,000円, B席6,000円(税込)

[お申込み・お問合せ] 石井智子フラメンコスタジオ事務局 Tel: 03-3564-9070 (平日10:00~21:30/土曜11:00~18:00)

Fax: 03-6280-3147 E-mail: info@tomokoishii.com URL: http://www.tomokoishii.com

主催: 有限会社グランピア/石井智子フラメンコスタジオ 後援:  スペイン大使館、 セルバンテス文化センター東京、 (一社)現代舞踊協会、 (一社)日本フラメンコ協会

石井智子・ロルカ三部作、ここに完結



石井智子
Tomoko Ishii

「ロルカーロマンセロヒターノイジャンター」
「ロルカII—カンテ ホンドの詩—」に続き
石井智子・ロルカ三部作の最後を飾る
「ロルカIII—タマリット—」。
スペイン人アーティストをはじめ
アラブ音楽やコンテンポラリーダンスと織りなす
石井智子、入魂のフラメンコ!



エル・フンコ
El Junco

クリスティーナ・オヨス舞踊団、アンダルシア舞踊団で、ソリスト、振付家として長年活躍。2007年には、ディレクター、振付家、第一舞踊手として、「カティス」をスペイン各地の大劇場で発表。2008年、スペインのトニー賞と言われる「マックス・プレミオ・デ・ラルス・アルテス」の男性舞踊部門で受賞。185cmの長身と端正な顔立ち、卓越したテクニックを持ち、世界中のフェスティバル、舞台上で活躍している。スペインを代表する男性舞踊家の一人。

華やかなキャリアと確かな実力で、現在最も注目を集めるスペイン舞踊家、日本大学芸術学部卒業時、文化芸術部門総長賞を受賞。5才からバレエ、9才からフラメンコを学び、14才で小松原庸子スペイン舞踊団公演に初出演、その後長年同舞踊団のトップダンサーとして活躍。退団後は、独自のステージ活動を展開。1998年には、文化庁芸術家在外研修員として派遣される。'87第1回ビエナ・デ・アルテ・フラメンコ東京コンクール優勝、足立区文化功労者、'92村松賞、'93河上鈴子記念スペイン舞踊新人賞、2007舞踊批評家協会新人賞、2016現代舞踊協会制定河上鈴子記念スペイン舞踊賞受賞。



オスカル・ラゴ
Oscar Lago ギター

カティス出身。16才よりギタリストとしてスペインのタブラオ、フェステイバルに出演。ハビエル・ラトール、アントニオ・エル・ビバ舞踊団、ミゲル・ボベダ、ロシオ・モリーナなど、一流アーティストの伴奏も務める。



マティアス・ロペス
Matias López カンテ

バルセロナ出身。12才よりアーティスト活動を始め。クリスティーナ・オヨス、バストラ・ガルバン、オルガ・ベリセ、ラ・モネタ、ベレン・マジヤなどスペインの第一線で活躍するアーティストと共演多数。



チェイト
Cheito カンテ

ウエルバ出身。クリスティーナ・オヨス舞踊団、エンリケ・モレンテ、ハビエル・パロン、チャノ・ドミンゲス、マロ・フランコなどスペインを代表するアーティストと共演。世界各国の舞台上で活躍している。

F. G. ロルカ
Federico García Lorca

スペインの詩人
1898 - 1936

混沌の時代に翻弄されながら、自由を求め詩を書き続けたロルカは、ファシストにより銃殺され、38年の生涯を終えた。最晩年の『タマリット詩集』は、やがて来る悲劇を予感しつつも、小さきものや弱きものへの深い愛に溢れている。



清水フミヒト
Fumihito Shimizu 舞踊家

繊細かつダイナミックな動き、深い表現力、豊かな感受性、その存在感は群を抜き、高く評価されている。ジャンルを超えた様々な舞台上でゲストソロダンサーとして活躍。全国舞踊コンクール第1位、文部科学大臣賞、東京都知事賞、橘秋子賞など受賞歴多数。新進芸術家海外留学制度1年派遣研修員としてもNYに派遣される。ダンス・インキューベーション・フィールド岡山の講師も務める。



常味裕司
Yuji Tsunemi ウード

日本のウード奏者の第一人者。アラブを代表するウード奏者アリ・スリティ氏に師事。日本、アラブ諸国での演奏活動の他、NHK新シルクロードでアラブ音楽の録音、監修に携わる。



海沼正利
Masatoshi Kainuma カヌーン他

ジャンルを超えて活躍するマルチパーカッショニスト。自身のソロ活動、舞台作品も発表し、作、編曲、舞台音楽、演出も手掛けている。http://www.office-batucada.net



平松加奈
Kana Hiramatsu バイオリン

ジブーン・ジャズスタイルの演奏で活躍するヴァイオリニスト&コンポーザー。2014年、三谷幸喜脚本のNHK人形劇「シャロクホームズ」の劇伴音楽を担当。



ミヤック
Miyack アコーディオン

ソロ、ユニットでの活動の他、オペラ、ジャズ、東京フィルハーモニーとの共演も多い。2010、2012年、長崎平和特派員としてスペイン・ゲルニカでのコンサートに出演。



東地宏樹
Hiroki Touchi 朗読

(株)大沢事務所所属/俳優・声優・ナレーター。「メン・イン・ブラック1・2」、ウィル・スミス、「プリズン・ブレイク」マイケル役、「アバター」ジェイク役等の他、舞台、CM、吹替など多数。

◆石井智子スペイン舞踊団



松本美緒 桑木麗 小木曾衣里子 谷口祐子 清水真由美 佐々木美和 福田慶子 布村玲子 樋口万希子 角谷のどか 岩崎蒼生 内城紗良



村田早苗 早川幸

宿場町通り
みずほ銀行

シアター1010
北千住マイ11F

西口駅前
ロータリー

北千住駅 東口

学園通り

TSUTAYA

会場：シアター1010
足立区千住3-92 北千住マイ11F

アクセス：JR常磐線、つくばエクスプレス
東京メトロ 日比谷線、千代田線
東武スカイツリーライン
上記各線「北千住駅」4番出口直結
西口出ですぐ

平成28年度(第71回)文化庁芸術祭参加公演

石井智子スペイン舞踊団公演

Lorca

ロルカIII—タマリット—
— Diván del Tamarit —

2016年 10月22日(土) 開場17:30 開演18:00
23日(日) 開場14:30 開演15:00

チケット(税込・全席指定) | S席 10,000円 | A席 8,000円 | B席 6,000円

お申込み・お問合せ
石井智子フラメンコスタジオ事務局 tel:03-3564-9070 (平日10:00~21:30/土曜11:00~18:00)
fax: 03-6280-3147 E-mail: info@tomokoishii.com URL: http://www.tomokoishii.com
振込口座: みずほ銀行 銀座中央支店(店番号125) 口座番号: (普)1226632 口座名義: 有限会社グランビア

振付・構成・演出・脚本: 石井智子
照明: 林三紗子
音響: 三上修次((株)東京音研)
舞台監督: 今井聰
舞台監督補: 土屋貴司、笹伸哉
舞台美術: 彼末詩郎
ステージアドバイザー: 權さほる
写真: 川島浩之、スタッフ TES、大森有起
絵・広告デザイン: 栗原奈穂
後援: スペイン大使館
セルバンテス文化センター東京(一社) 現代舞踊協会(一社) 日本フラメンコ協会
主催: 有限会社グランビア / 石井智子フラメンコスタジオ